



市民が主人公

(無所属市民派 議会報告等)

発行:日野・市民自治の町をめざす会
〒191-0062

日野市多摩平5-3-7 第3モリヤコーポ103

電話:042-502-1408

携帯:070-6965-1435

e-mail: se.aruga@gmail.com

助成金4億円返還は市民訴訟によるもの 日野市ホームページに掲載



助成金返還を求める市民訴訟は、昨年11月24日、目的を達成しました。川辺堀之内土地区画整理組合(以下、組合)から助成金2億9500万円と遅延損害金1億742万円が日野市に返還されました。元副市長河内久男氏等は組合合計で科目偽装を2012年から行っていました。住民訴訟により日野市はそのことを認め返還請求を組合に行い返還となりました。しかし、日野市は事実を歪曲する形でホームページ(以下、HP)にこの返還を掲載したため、訴訟原告ネットが市に2度にわたる交渉をもち正しい内容にHPを改めさせました。(その内容は右上のQRコードから御覧ください)

助成金返還請求市民訴訟

あるが議員、奥野議員を含む35名の市民が原告となり、市に対して、川辺堀之内土地区画整理組合(以下組合)に支払った助成金返還を求めた住民訴訟。正式名称は令和2年(行ウ)第180号不当利得返還履行請求事件という。提訴は2020年5月。2021年2月には住民訴訟で問題とした助成金8千万円を詐取したとして河内氏が逮捕された。組合は助成金のうち8千万円とその遅延損害金を市に返還したが、残額についてはそのままになっていた。住民訴訟は法廷と議会と市民の運動をむすび、残額について市に返還請求を繰り返し求めてきた。不正が明らかなら助成金の返還は、市民の税金を大切にす市政であれば当然のことである。

市民訴訟原告団ネット 粘り強く市を説得

裁判では、弁護団が検察庁から河内氏の供述調書を取り寄せ、2012年からの科目偽装を市に認めさせました。3度の一般質問並びに市への資料請求から市側が追い込まれていることも明らかに。遂に、昨年7月6日に市側は組合に助成金と遅延損害金(助成金の利息分)の返還請求書を送り、8月31日にも返還を要請。組合は11月23日臨時総会を開き返還を確認。翌日24日に市への支払いを済ませました。ところが市はHPに訴訟の事実(判決文に住民訴訟によって助成金等が返還された)を伝えませんでした。

4月4日、原告団ネットとして1回目交渉、それでも不十分な訂正。2回目の要請を6月17日に行い、やっと7月1日にまともなHP掲載となった次第です。返還をさせたのは住民訴訟のおかげ。「やって良かった」(上地・東豊田在住)



第2回定例会(6月議会)

市民請願にはすべて賛成

あるが一般質問(動画は下記QRコードから)

1. “国と地方は対等平等の関係”を壊す地方自治法改悪は認められない
2. 元副市長問題・市政腐敗が起きた過程の検証を!市長は説明責任を果たせ
3. 不登校問題に関しての市の取り組みを問う
4. オスプレイの飛行を止め、市民の命と暮らしを守れ(関連記事2面)



- ◇「再審法改正の促進を国に求める意見書」の提出、
 - ◇消費者が安心して食品を選択出来るための明確な表示、
 - ◇オスプレイの住宅地上空での飛行中止、
 - ◇大坪市長による小池都知事への都知事選出馬要請関連(2件)
 - ◇インボイス制度の開始に伴い日野市内での緊急実態調査とインボイス制度について直ちに直直しを検討の意見書(2件)
- 再審法改正以外は採択とはなりません。

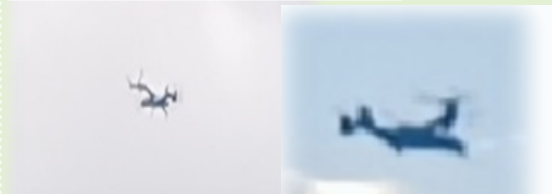
再審法改正の件は、国会では超党派議連ができ麻生太郎氏をはじめ多くの自民党国会議員も多数賛同している内容です。なぜ自民党会派等が反対したのか強い違和感を感じました。

市民の命と暮らしを脅かす オスプレイ飛行にNOを！

いずれも旭が丘上空

横田基地を離陸し南へ 飛行モード

8月2日午前9時59分



横田基地へ ヘリモード

8月23日 18時9分

屋久島沖で爆発・墜落

去年11月29日、鹿児島県屋久島沖で横田基地所属のアメリカ空軍輸送機CV-22オスプレイが墜落し、乗員8人全員が死亡しました。オスプレイは開発段階から現在に至るまで60名を超える死者を出しており、構造的欠陥があるとされてきました。

私は日野市議会で何度も一般質問し、オスプレイの危険性を訴えるとともに市街地上空での飛行をやめさせるよう市としても対応すべきだと訴えてきました。今回の事故は本当に由々しき事態です。

抜本的対策もないまま飛行を再開

「墜落の恐怖」が日々現実に

米空軍は8月2日に「墜落事故に関する調査報告書」を出しましたが、事故の経過を報告するだけで、抜本的な対策（構造的欠陥をなくす）を示しませんでした。

すでに7月に入ってから、CV-22オスプレイの飛行が再開されています。転換モードやヘリモードでの飛行、無灯火低空飛行なども改めずに行っていることに強い怒りを感じます。

オスプレイの飛行経路下に住む市民の方の中には「あの異様な爆音を聞いただけで墜落の恐怖を感じてしまう」と訴える方もいらっしゃいます。

引き続き要請と抗議の継続を！

日野市も防衛施設局や防衛省に抗議・要請を繰り返していますが、無視されたままです。3月には旭が丘で市民団体の事故に抗議し、オスプレイの飛行に反対する集会とデモもありました。改めて飛行反対の声を広げ市と連携し、米軍・日本政府へ市民の怒りの声を伝えることが求められています。飛行するとしても最低限飛行モードにさせることが必要であると思います。



都知事選 蓮舫候補へのご支援ありがとうございました



1人バンド演奏する佐藤さん
イオンモール多摩平の森前

あつい選挙だったと思います

蓮舫さん勝たせたい候補でした。みんなもそうだと感じたのは2度ほど参加できた本人街宣の聴衆の熱気でした。暑い 日野においては7/6のイオンモール前街宣はお昼から夕方までいろんな団体が入り替わり様々な角度から新しい都政を訴えました。厚い そしてなによりあの気温の中、みんな外で活動しましたよね。暑い 流した汗は本物です、次につながっていくと思います。(佐藤:百草在住)

PFAS (有機フッ素化合物) 全国汚染が明らかに 水道水やペットボトルからも 今、日野市政に何が問われているのか？

現代の大規模公害か「PFAS 汚染」

自然界でほとんど分解されない「永遠の化学物質」と呼ばれるPFASが、全国各地の水道水、地下水から検出されています。米軍横田基地周辺、多摩地域の大学・学校の井戸水からも欧米基準値を上回るPFASが検出されています。一部の記者が基地関連など疑われる施設の汚染との関係を追及するも、国や都は汚染源を特定せず、国連の報告書にいちゃもんをつけた事実も。日野市の水源井戸の一部からも高い値のPFASが検出されましたが、その井戸は取水中止しています。

(西東旅人)

市は汚染実態把握と健康調査を

PFASによる環境汚染が大きな問題となっています。あるが市議も昨年3月第1回定例会の一般質問で取り上げ、市に対する汚染実態の調査や希望する人への血液検査など市に対して提言しています。

アメリカではPFASによる人体への影響が疫学調査で明らかになり、癌をはじめ様々な病気を起こすことなど明らかにされています。汚染を引き起こした3Mやデュポン等の企業は多額の賠償金を支払っています。欧州も規制法案がすでに提起されています。

お隣の立川市では、昨年の市長選で汚染実態の調査を公約に掲げた酒井大史市長が当選しました。今、調査を進めています。市民の命と健康を守る立場から早急な対策を日野市も取っていただきたいと思います。

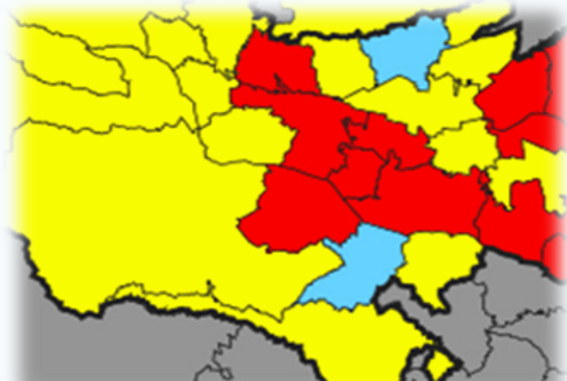
多摩地域の地下水汚染

※地図の色は同一自治体内で複数の調査が行われていた場合、最も高い値で表示

- 暫定目標値 50超
- 50以下
- 報告下限値未満
- 報告なし

(単位: ng/L)

環境省データ「令和4年度公共用水域及び地下水のPFOS及びPFOA調査結果一覧」及び自治体への聞き取りをもとにNHKが作成



総選挙 11・10 か？ 共闘候補の勝利で政権交代を！



国民的批判を浴びている裏金問題。ザル法案といわれる政治資金規正法を強行採決し全く反省しなかった自公政権。自民党は総裁選で「新しい自民党」を演出したいようだが、「総裁の首を挿げ替えても、裏金政治を続けるにちがいない」と有権者は見ている。

北野監督の映画「アウトレージ」(のバクリ)を彷彿させる総裁選ポスターに「どの候補も悪者(脱税を平然と行う)」との巷の声が自民党には届いているだろうか。統一教会問題も未だに自民党は反省していない。

もうだまされないぞ！総選挙で審判を！ 21区は大河原まさこさん(立憲民主党)が自民公明党に対決します。全力で応援します。

ウクライナ戦争とガザ・ジェノサイドを今すぐ終わらせよう！ 150名を超える市民が参加 「市民を殺すな！戦争を止めて！」



全水道開館ホールに集まった市民



JR 水道橋駅前前で 40 名が宣伝行動 道行く市民に訴え

これ以上 人を殺すな！ウクライナ戦争 ガザ・ジェノサイドをただちにとめようシンポジウム（同実行委員会主催）。7月15日、全水道会館に150名を超える市民が集まりました。ウクライナ ガザでの戦争・ジェノサイドを一刻も早く止めなくてはならないとの思いを参加者一同が確認する場となりました。

ウクライナ戦争において、停戦はロシアの軍事侵略も含め現状を肯定するものではありません。戦闘を停止し話し合いによって解決するための環境をどうつくるのが今求められています。和田春樹さん（東京大学名誉教授）をはじめ前田朗さん（造形大名誉教授）阿部治正さん（流山市議）、具志堅隆松さん（沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」、オンライン）による講演、市民からも取り組みの報告。日野市民の佐藤周平さんが司会を務めるとともに1人バンド演奏も披露しました。

集会后40名を超える参加者がJR水道橋駅東口前で市民の皆さんに即時停戦を訴えました。（立山）

第8回 あしびなーまつり



日時：10月6日（日）11:00~15:00

場所：多摩平第1公園遊具ひろば（日野市立病院前）

あしびなーとは沖縄言葉（うちなーぐち）で「遊びの庭」のことです。いろいろな人がいろんなことをして楽しみあう庭を意味しています。

このおまつりは、沖縄の「命（ぬち）どう宝」（命こそが一番大切）という平和の心を広げるイベントでもあります。世界で戦争や虐殺が起こっている今こそ成功させたいと思います。ご参加ください。

**エイサー、こども獅子舞、三線・島唄
模擬店、沖縄のお菓子・食べ物。オリオンビール・
泡盛を片手に交流を楽しみましょう。**

主催：まつり実行委員会 連絡先：090-6535-0913（上地）



あるが精一は、議員報酬削減を政策に掲げています。市は報酬の返還は寄付行為に当たるとして受け取りを拒否しているため、八王子法務局に供託しています。政務活動費は54万円を全額使わず9年間、市財政にお返ししています。供託：23,000,754円（議員報酬）9年間 返納：4,860,000円（政務活動費）9年間

日野・市民自治の町をめざす会は会員を募集しています。
年会費1口以上1口は1000円 カンパも集めています。
郵便振替 口座記号番号 00100-7-418412
加入者名：市民自治の町をめざす会